

第4 リンパ浮腫の治療に対する評価の在り方について

1 現状と課題

(1) リンパ浮腫は主として子宮がん、乳がん、前立腺がん等における広範囲のリンパ節郭清を受けた患者においてリンパ還流の障害が原因として起こり、術後3年までに約28%に発症するという報告がある。

(2) リンパ浮腫は一旦発症してしまうと完治が難しいとされており、日常生活にも大きな支障をきたす。

術後の適切な時期から、自分自身で行うリンパドレナージ等の指導により発症を抑えることが可能であり、それにより、患者自身によるセルフケア意識を高め、発症したとしても患者の生活の質を一定程度維持できるとされている。

2 論点

リンパ浮腫については、その発症を防止する視点を重視し、術後適切な時期から患者への防止策の指導を保険診療上評価することとしてはどうか。



がん対策基本法

がん対策を総合的かつ計画的に推進

がん対策推進協議会

国

厚生労働大臣

がん対策推進基本計画案の作成

がん対策推進基本計画

閣議決定・国会報告

連携

地方公共団体

都道府県

都道府県がん対策推進計画

がん医療の提供の状況等を
踏まえ策定

がん予防及び早期発見の推進

- がん予防の推進
- がん検診の質の向上等

がん医療の均てん化の促進等

- 専門的な知識及び技能を有する医師
その他の医療従事者の育成
- 医療機関の整備等
- がん患者の療養生活の質の維持向上
- がん医療に関する情報の収集提供
体制の整備等

研究の推進等

- がんに関する研究の促進
- 研究成果の活用
- 医薬品及び医療機器の早期承認に
資する治験の促進
- 臨床研究に係る環境整備

国

民

がん対策推進基本計画

全ての患者・家族の安心

がんによる死亡者の減少
(20%減)

全てのがん患者・家族の
苦痛の軽減・療養生活の質の向上

重点的に取り組むべき事項

がんの
早期発見

受診率
50%

放射線療法・化学療法の推進、
これらを専門的に行う医師等の育成

すべての拠点病院で
「放射線療法・外来化学療法」
を実施

治療の初期段階からの
緩和ケアの実施

すべてのがん診療に携わる医師に
緩和ケアの基本的な研修を実施

がん医療
に関する
相談支援・
情報提供

がんの
予 防

未成年者
の喫煙率
0%

がん登録の推進

院内がん登録を行う医療機関数の増加

すべての
2次医療圏に
相談支援センター
を設置し、研修を
修了した相談員
を配置

医療機関の整備等

原則、すべての2次医療圏に拠点病院を設置し、
5大がんの地域連携クリティカルパスを整備

がん 研 究